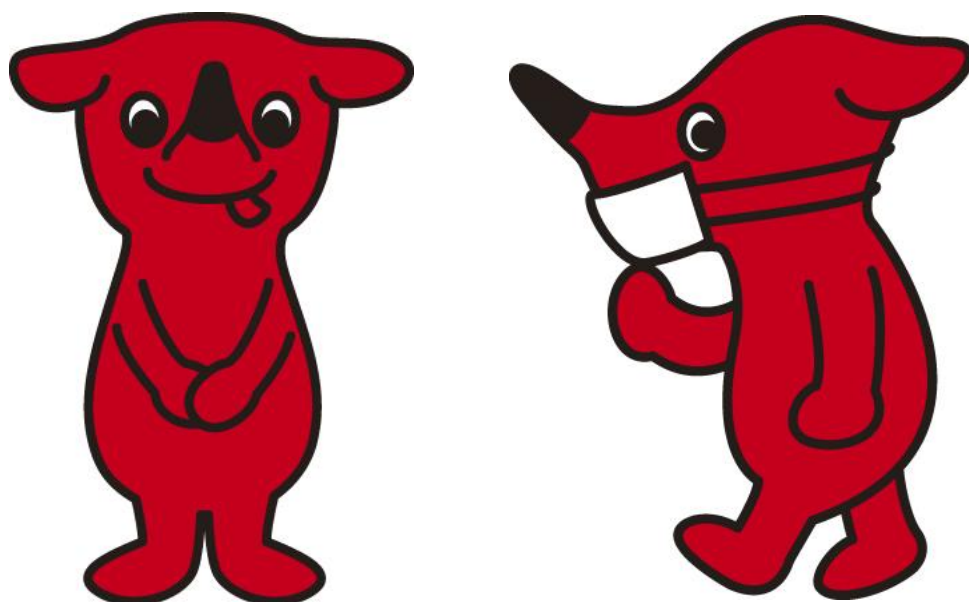


令和5年3月13日から マスク着用は個人の判断 が基本となります



チーバくん

- マスクを着ける人も着けない人も、それぞれがマスクの着脱を強いることがないようお互いに配慮をお願いします。
- 事業者が感染対策上又は事業上の理由等により、利用者又は従業員にマスクの着用を求めることがあります。
- 引き続き「換気」「三つの密の回避」「人と人との距離の確保」「手洗い等の手指衛生」などの基本的な感染対策や咳エチケットの実践をお願いします。

※学校におけるマスク着用の考え方の見直しは、令和5年4月1日から適用です。

※感染が大きく拡大している場合には、一時的に場面に応じたマスク着用を広く呼びかけるなど、より強い感染対策を求めることがあります。

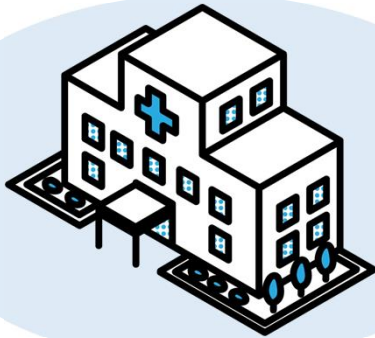
マスク着用が効果的な場面

会話や咳の際に自分からのウイルスを飛ばさないようにするため（**周囲の方に感染を広げないため**）、そして、周囲のウイルスを吸い込まないようにするため（**ご自身を感染から守るため**）に、マスク着用が効果的な場面があります。

■周囲の方に感染を広げないために

以下の場面ではマスクを着用しましょう。

受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問するとき



通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車するとき



※症状がある方、新型コロナ検査陽性の方、同居家族に陽性者がいる方は、周囲の方に感染を広げないため、外出を控えましょう。
通院等やむを得ず外出するときには、人混みを避けマスクを着用しましょう。

■ご自身を感染から守るために

新型コロナウイルス感染症の流行期に重症化リスクの高い方が混雑した場所に行くときには、マスクの着用が効果的です。

咳エチケットを忘れずに！

咳・くしゃみをする際は、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえましょう。

新型コロナに関する
最新の情報はこちら



新型コロナウイルス感染症
ポータル（千葉県HP）